令和元(2019)年
10月1日
第221号 毎月発行
編集 公民館だより編集室
発行 西東京市公民館
毎月第４月曜日は休館日です

西東京市 公民館だより

今月号の内容

2面…地域防災講座、防災講座、料理講座、環境講座、多文化共生講座、親子で楽しむ講座、創作講座、高齢者の課題を考える講座、健康講座　ほか
3面…第37回芝久保公民館まつり、わくわくアート講座、教養講座、やぎさわディスコ　ほか

柳沢公民館　柳沢１－15－1　☎042・464・8211　kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館　南町５－６－11　☎042・461・1170　tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館　芝久保町５－４－48　☎042・461・9825　shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp
谷戸公民館　谷戸町1－17－2　☎042・421・3855　yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館　ひばりが丘2－3－4　☎042・424・3011　hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館　東町3－14－30　☎042・421・1125　ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

ヤマ、ハラ、クボ
～地形に根ざした旧地名～

昭和37(1962)年５月に施行された「住居表示に関する法律」により、住所の表し方が、地番(番地)で表す方法から街区符号と住居番号を用いて表す現在の方法に変わりました。西東京市(旧田無市、旧保谷市)では、昭和41年から昭和43年にかけて実施されました。住居表示の実施にあたって、町割り(町区域の設定)と町名の設定が行われました。

住所の表示に使われていたのは大字(おおあざ)のみですが、住居表示が実施される前の地名として、字(あざ)(大字、小字(こあざ))がありました。この旧地名は、現在もバス停留所の名称や公園の名称等に使われています。電柱にも表示されています。

今月号では、「山」がつく旧地名を紹介します。

字(大字、小字)、チョウバ(丁場)

字は、もともと地名でしたが、明治期以降、制度化され、市町村の最小行政単位として位置づけられました。字には大字と小字があり、複数の大字によって町村が構成され、大字はいくつかの小字に分かれます。

旧保谷市(当時は保谷村)は、明治期の町村合併で、下保谷村・上保谷村・上保谷新田の三か村が合併して誕生しましたが、旧村は、大字として名称を残しました(「大字下保谷」「大字上保谷」「大字上保谷新田」)。また、小字のほとんどは集落名になっていましたが、旧保谷市域では、日常生活の単位組織となる集落を「チョウバ(丁場)」と呼んでいました。チョウバは、村の冠婚葬祭、道普請(道の修繕)、屋根のふきかえ、井戸替え等の共同労働や生活扶助を行う互助組織でした。

住居表示実施関係の資料によると、当時、旧田無市域は、谷戸・北原・西原・北芝久保・上宿・南芝久保・下向台・上向台・下宿・柳沢という10の字に分かれていました。北原、上宿、柳沢は、旧保谷市域にもあった字名です。人びとが親しんでいた地名(字名)の一部は現在の町名に引き継がれました。

ハラ、ヤマ、クボッタマ

旧保谷市域は、北から、白子川、新川、田柄川、石神井川、千川上水という５本の自然水路・用水・河川があります。その周辺は比較的低地で、これらの流れに挟まれたところは平坦な微高地となっています。かつて、微高地は、林が広範囲にわたって続く原野や山林で、人々は「ハラ」と呼んでいました。現在のひばりが丘の小字名は、北原・中原・南原といい、総称してハラと呼ばれていました。

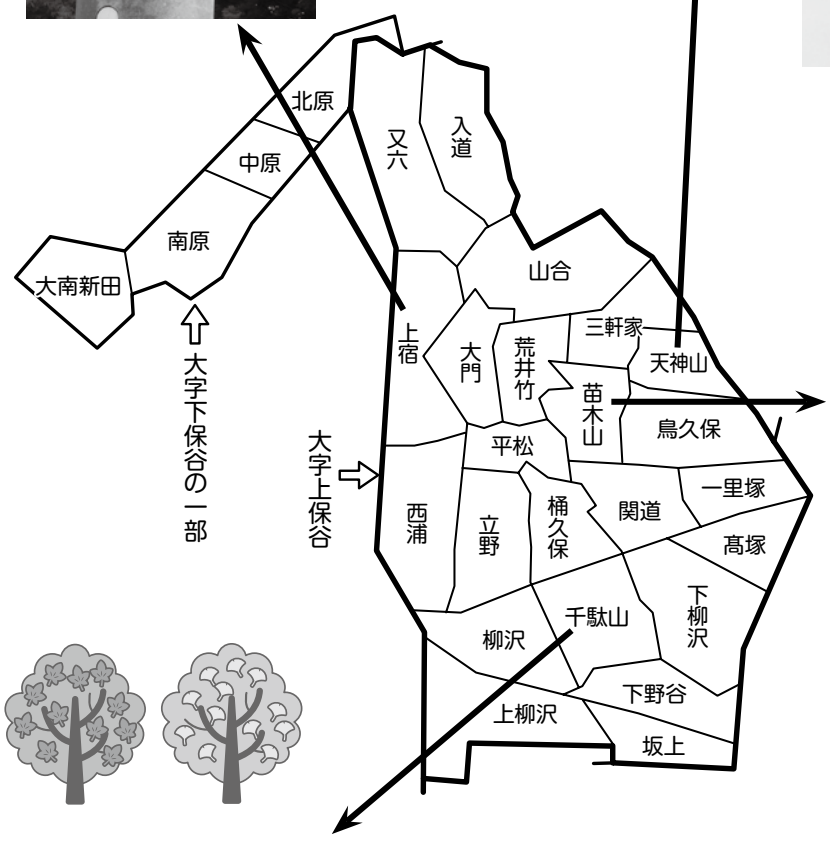
山は、一般に平地よりも高く、ある程度の高さを備えたところを指しますが、市域では、樹木が繁っているところを「ヤマ」と呼ぶことがありました。

微高地にも所々に低いところ(窪地)があり、「クボッタマ」と呼ばれていました。小字名にも、鳥久保、桶久保等があります。

上宿（電柱）

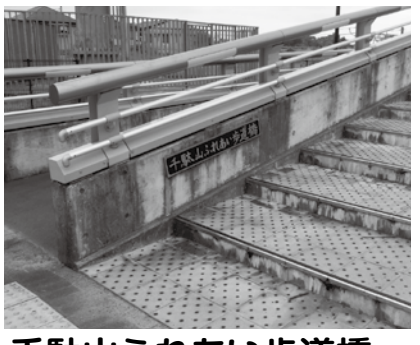
天神山（バス停）

天神山（電柱）



なえぎ山公園

苗木山（電柱）



千駄山ふれあい歩道橋

千駄山

馬の背に積む薪(一頭一駄)が千駄もとれたといわれる雑木林があったので、千駄山と呼ばれていました。

千駄山住宅（バス停）

はなバスの停留所の名称に見られる旧地名

＜第1ルート＞ 旧保谷市域(「大字下保谷」と呼ばれた地域)
南宮ノ脇、北宮ノ脇、北荒屋敷、上後、上前、東松ノ木

＜第2ルート＞ 旧保谷市域(「大字上保谷」と呼ばれた地域)
又六、山合、三軒家、荒井竹、大門、天神山、鳥久保

＜第4北ルート＞ 旧田無市域
上宿、北芝久保

声の「公民館だより」をお届けしています。知り合いで希望される方がいらっしゃいましたら、谷戸図書館（電話042-421-4545）へお問い合わせください。